

平成 30 年度
「学都金沢」地域づくり活動支援事業補助金
応募要領

平成 30 年 9 月
金沢市企画調整課

目次

1 趣旨	3
2 事業概要	3
3 応募対象者	3
4 応募の対象となる活動	3
5 認定審査	4
6 申請手続等	4
7 提出書類	5
8 その他	6

1 趣旨

金沢市は、「天下の書府」といわれた藩政期以来、学術機関が集積する「学都」として都市の品格を高めてきました。さらに近年、社会が高度化・グローバル化し、高等教育機関による地域貢献に大きな期待が寄せられている中で、地域をフィールドに教育・研究を行う取組や、様々な地域団体との連携により地域活性化を目指す事例が増加しています。

そこで本市は、高等教育機関の集積を、さらに地域のまちづくりに活かすため、大学等が地域団体等と連携して行う「地域づくり活動」を支援する補助制度を創設しました。

(平成 25 年度)

～平成 30 年度の支援対象活動の認定申請について～

2 事業概要

・「学都金沢」地域づくり活動支援事業

「金沢市が設定する課題に対応する活動」又は、「地域団体等からの要請に基づき当該団体等と連携して行う調査研究活動」を実施する場合に補助金を交付します。

(補助率) : 1/2

(補助上限) : 500 千円 (施設等の整備に係る経費にあつては、1,000 千円)

(補助期間) : 単年度

3 応募対象者

・大学等

※1: 大学等とは、金沢市における学生のまちの推進に関する条例第 2 条に規定する大学、高等専門学校、専門課程を置く専修学校その他の高等教育を行う機関です。

4 応募対象となる活動

(1) 金沢市が設定する課題に対応する活動

(活動主体) 大学等の教員

(補助要件)

- ① 下記の「金沢市が設定する課題」のいずれかに対応する活動であること
- ② 大学等の活動または事業として行われる取組であること
- ③ 主に営利を目的とした活動でないこと
- ④ 主として金沢市内での活動であること

(金沢市が設定する課題)

課題 1 ユネスコ創造都市ネットワークを活用した新たな市民参加型事業の展開

課題 2 SDGs の認知度向上と、市民への普及啓発

詳しくは、別紙『「学都金沢」地域づくり活動支援事業補助金『金沢市が設定する課題』説明書』を参照してください。

(適用除外) 他の国・県・市町の補助対象となっている事業は、支援対象外といたします。

(2) 地域団体等からの要請に基づき当該団体等と連携して行う調査研究活動

(活動主体) 大学等の教員、及び地域団体等 (※2)

※2: 地域団体等とは、町会、商店街振興組合、NPO団体など、主に非営利活動を行う団体とします。

(補助要件)

- ① 地域団体等からの要請に基づき、当該地域団体等と連携して行う調査研究活動であること
- ② 大学等の活動または事業として行われる取組であること
- ③ 主に営利を目的とした活動でないこと
- ④ 主として金沢市内での活動であること

(適用除外) 他の国・県・市町の補助対象となっている事業は、支援対象外といたします。

5 認定審査

- ・ 前述の「3 応募対象者」及び「4 応募対象となる活動」等を満たしている申請内容について審査した上で、補助対象活動として認定いたします。なお、必要に応じて、ヒアリング等実施する場合があります。
- ・ 認定される活動の件数については、申請状況により予算の範囲内での認定となります。

6 申請手続等

(1) 申請期間

受付開始: 平成30年9月18日(火)

締切: 平成30年10月22日(月) 17:45

※ 持参する場合は、土日・祝日を除く 9:00~17:45

(2) 提出先(問い合わせ先)等

- ・ 提出先は、金沢市都市政策局企画調整課 担当となります。
- ・ 提出は、郵送等(締切日必着)又は持参してください。

<p><連絡先> 金沢市都市政策局企画調整課 担当 笠間、吉井</p> <p><住所> 〒920-8577 石川県金沢市広坂1-1-1 金沢市役所4階</p> <p><電話> 076-220-2031</p> <p><E-mail> kikaku@city.kanazawa.lg.jp</p>

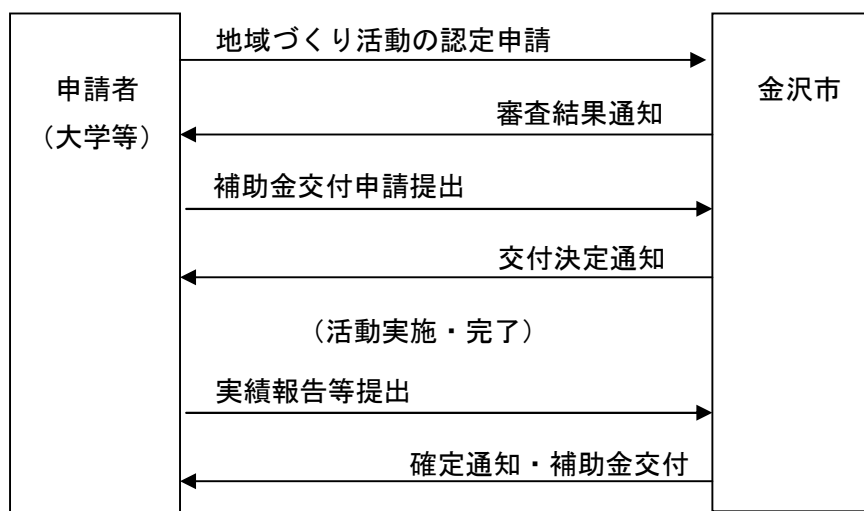
(3) 提出書類

- ・ 提出書類は、「7 提出書類」に定めるとおりです。
- ※ 期限や申請内容等について疑問や相談がある場合には、(2)の問い合わせ先にお気軽にご連絡ください。

(4) 認定結果の通知

- ・ 審査完了後、応募者全員に対して、速やかに認定・不認定等の結果を通知します。

<認定申請から交付までの流れ>



(5) その他

- ・「学都金沢」地域づくり活動支援事業に係る補助金の交付を受けるためには、活動の認定の通知を受けるとともに、別途、補助金交付要綱に基づく「補助申請書」を提出し、市長の交付決定を受けることが必要です。

7 提出書類

- ・提出にあたっては、本募集要領による提出書類の様式を使用してください。
- ・本募集要領等電子データが必要な場合は、「6 申請手続等」(2) 提出先等にある担当までご連絡ください。
 - 提出書類 片面印刷 (A 4 判)
 - フォント 10.5 ポイント以上
 - 提出部数 一部

(1) 活動の認定申請にかかる提出書類

様式 1 「学都金沢」地域づくり活動 認定申請書

添付書類 ・ 収支予算書 (必須)

・ 連携する地域団体等からの活動要請書

((1) 金沢市が設定する課題に対応する活動の場合は不要)

※「4 応募対象となる活動」において、(補助要件) ①に合致していることを証する書類 (様式 1 参照)

・ 活動説明資料 (必要に応じて)

(2) 認定後の補助金申請書類

様式 2 「学都金沢」地域づくり活動支援事業補助金交付申請書

(3) 補助事業完了後の提出書類

様式 3 「学都金沢」地域づくり活動支援事業補助金実績報告書

添付書類 ・ 活動報告書 (様式自由)

※活動資料ほか、調査結果、教育的効果・地域に還元された知見 などについても記載のこと。

8 その他

- ・ 認定された活動については、当該概要や活動成果などを公表していく予定ですので、ご了承ください。
- ・ 市長が特に認めた場合は、6(1)申請期間に関わらず、認定申請書を提出できるものとなります。

「学都金沢」地域づくり活動支援事業補助金

「金沢市が設定する課題」説明書

課題名	ユネスコ創造都市ネットワークを活用した新たな市民参加型事業の展開
調査研究を希望する内容	ユネスコ創造都市ネットワークを活用した市民参加型の事業の実践とその効果の検証
背景等説明	<p>○創造都市とは 独自の文化をもち、それらを産業と結びつけ新しい価値を創造する、いわば創造的な文化活動と革新的な産業活動の連環により、まちを元気にしている都市</p> <p>○ユネスコ創造都市ネットワーク グローバル化が進展する中で、世界の創造都市が連携して、それぞれの固有の文化を活かした創造的な産業を発展させることによって、文化の多様性を保護するために、国際連合教育科学文化機関（ユネスコ）が2004年に創設。（金沢は2009年にクラフト分野で認定。）</p> <p>○認定都市数 現在、世界で72カ国180都市（年々増加）</p>
今後の課題	<p>①認定都市の増加によるネットワークの拡大 →交流の可能性が広がる一方、ネットワークを生かし切れない →言語の壁によりコミュニケーションが困難</p> <p>②創造性のある交流≠継続的な交流 →姉妹都市交流とは異なる交流が求められる</p> <p>③責任と誇りをもてるまち金沢の実現 →金沢がユネスコ創造都市であることが市民に認知されていない</p>
条件	<p>①他の認定都市との交流を通じて新たな価値を創造する「市民参加型」の事業の実践とその効果の検証を行うこと</p> <p>②相手側都市の認定分野は問わない</p> <p>③次のいずれかが促進されること ・文化と産業の連携 ・担い手の育成 ・世界への発信 ・市民のユネスコ創造都市への理解の促進</p>
その他留意事項等	<p>参考URL http://www4.city.kanazawa.lg.jp/11001/souzoutoshi/index.html https://en.unesco.org/creative-cities/home</p>

「学都金沢」地域づくり活動支援事業補助金

「金沢市が設定する課題」説明書

課 題 名	SDG s の認知度向上と、市民への普及啓発
調査研究を希望する内容	SDG s の認知度向上を図り、市民に普及啓発する事業の実践とその効果の検証
背景等説明	<p>○SDG s とは</p> <p>2015 年 9 月、国連本部で開催されたサミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に掲げられた 17 の「持続可能な開発目標」のことであり、2030 年までに達成する世界の共通目標。</p> <p>すべての国に普遍的に適用される新たな目標に基づき、あらゆる貧困と飢餓に終止符を打ち、国内的、国際的な不平等と戦うなど、「誰ひとり取り残さない」を合言葉に、持続可能な社会の実現をめざし、経済、社会、環境をめぐる広範な課題に、統合的に取り組む。</p> <p>○金沢市の動き</p> <p>地域全体としてSDG s 推進に取り組むため、金沢市、金沢青年会議所、OUIK の 3 者で共同研究に関する協定を締結し、金沢らしさを取り入れた地域独自の目標設定や具体的な行動計画の策定に関する調査・研究を開始した。</p>
今後の課題	<p>①SDG s の達成に向けた金沢らしい独自の目標の設定</p> <p>②SDG s の達成に向けた具体の行動計画の提示</p> <p>③SDG s の認知度の向上と、市民への普及啓発</p>
条件	SDG s の認知度の向上と、金沢市民への普及啓発を目的とした事業の実践とその効果の検証を行うこと
その他留意事項等	